

2024 年 4 月 29 日 20 : 00 ~

NHK E テレ ハートネット TV

「産まれるいのちどう守る？特定妊婦支援」出演

「無職で保険証もなく妊娠」「未受診で自宅で出産」…妊娠 S O S には、孤立し、助けを求める女性たちの相談が絶えない。住まいがなくネットカフェや野宿など“漂流”する妊婦も。「このままでは命を守れない」と民間の支援団体から声があがる中、今年 4 月に法改正され、住まいや食事などの支援を行う「妊産婦等生活援助事業」が始まった。生まれる命や妊娠で追い詰められた女性の人生をどう守るのか。現場の取り組みから考える。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240522/k10014449491000.html>

産まれるいのちをどう守る?
特定妊婦支援

NHK
NHK
TV

NHK

4月 児童福祉法改正

日本大学危機管理学部教授・保育士

鈴木 秀洋 さん

元自治体子ども家庭支援センター所長
母子相談・支援制度に詳しい

医療面でのケア

妊婦検診未受診であれば
病院をさがす

福祉面でのケア

生活保護などへつなぐ

妊産婦等生活援助事業

都道府県等は、児童及び妊産婦の福祉のため、
それぞれの設置する福祉事務所の所管区域内において、
妊産婦等生活援助事業が着実に実施されるよう、
必要な措置の実施に努めなければならない。

予算：国が1/2・地方自治体が1/2



産まれるいのちをどう守る?
特定妊婦支援

シングル
マザー
支援団体

家族

警察

母子生活
支援施設

子ども
シェルター

児童
相談所

弁護士

特別養子
保護団体

病院

女性相談
支援センター
DV相談

行政

性暴力
支援団体



広域支援

その地域で支えなくてはいけないこともある
(DVなどの問題で) 地域外で支援を受けたい人もいる

産まれるいのちをどう守る? 特定妊婦支援

妊娠や育児で悩むひとが
だれでも相談できる窓口はこちら



特定妊婦の支援は、女性の問題と捉えられていて、男性側から発信する人を見ないし聞かない。ここに支援が進まない原因があると思っています。
特定妊婦の問題、このテーマは誰の問題なのかと言ったときに、男性の問題ですよ、みんな当事者ですよ、となることで一步景色が変わってくると思います。